

## < 審査員講評 >

### 環境情報の見える化が「エコでトクする社会」をつくる

菅 智美 様

グローバルな地球環境問題への対応という時宜を得た政策課題について、日常の県民生活の視点で捉え、県民一人ひとりの環境配慮行動の促進手法を、「環境情報の見える化」による「エコでトクになる仕組み」により具体化した点において、グローバルで、県民と一緒に取り組むことができ、さらにアイデアが広がる可能性を持った先駆性、独自性、一体性の高い優れた提案である。  
なお、提案の具体化に向けては、事業者など実施主体の協力を得るための環境整備などについて、今後更に検討することが必要と考えられる。